



母



流れに逆らって



マチャン / 大脱走

通常上映

レスター・ジェームス・ピーリス監督と スリランカ映画

昨年亡くなったスリランカ映画の巨匠ピーリス監督の特集

特別企画

PIFF
PIA FILM FESTIVAL

ぴあフィルムフェスティバルin福岡

第40回ぴあフィルムフェスティバル入選作を上映



最期の星



川と自転車



オーファンス・ブルース



ある日本の絵描き少年

通常
上映

レスター・ジェームス・ピーリス監督とスリランカ映画

昨年亡くなったスリランカ映画の巨匠ピーリス監督の特集

会期: 4月3日(水) ~ 4月21日(日) ※休館日・休映日除く

観覧料: 500円(大人) 400円(大学生・高校生) 300円(中学生・小学生)

※定員制。各回入替制。

※チケットはすべて当日券。前売り券はありません。(チケットの発券は上映の1時間前からです。)

※障がい者の方は無料。福岡市在住の65歳以上の方は250円。(手帳や保険証などの提示が必要です。)

※「わの会」会員の方は250円。(会員証の提示が必要です。)



マザー・アローン

4(木) 14:00 / 7(日) 11:00

運命線 *The Line of Destiny*



監督: レスター・ジェームス・ピーリス

出演: ソーマバーラ・ダルマプリヤー アイランガニー・ミーデニヤ

1956年/35ミリ/モノクロ/89分/スリランカ/日本語・英語字幕付き

村の少年セーナは、病気を治す能力があると予言される。ある日セーナが視力を無くした友人の目を触ると回復、一躍セーナは有名になる。父親はセーナを利用して金儲けを企むのだった。レスター・ジェームス・ピーリス監督の最初の劇映画で、本作はスリランカ映画の分岐点といわれる記念碑的作品である。それまでの伝統的な映画の作り方ではなく、全編屋外でロケ撮影を行い、アマチュアを俳優に起用するなど自由な映画作りがなされている。本作からスリランカ映画は独自のアイデンティティを持ったとされている。



4(木) 11:00 / 6(土) 11:00

変革の時代 *The Age of Kali*



監督: レスター・ジェームス・ピーリス

出演: ヘンリー・ジャヤセーナ
ブンニヤ・ヒーンデニヤ

1982年/35ミリ/カラー/85分
スリランカ/日本語・英語字幕付き

マーティン・ウィクラマシンハの小説「変わりゆく村」3部作の第2部を映画化したもの。第1部は1910年代の英国植民地時代。地主の娘ナンダーと低カーストの家庭教師ピエルの物語で、第2部は二人が村を出て首都コロンボで暮らす様を描く。二人の息子アランはロンドンに渡っている。現在の物語にアランの子供時代、ピエルとナンダーの若い時が交錯するように描かれていく。

3(水) 14:00 / 6(土) 14:00

母 *Elegy for a Mother*



監督: レスター・ジェームス・ピーリス

出演: マリーニー・フォンセーカ
ブラディープ・ダルマダーサ

2006年/35ミリ/カラー/96分
スリランカ/日本語・英語字幕付き

未亡人スマナーワティーには3人の子供がいた。長男は僧侶になり家を出ていく。長女は駆け落ちをししており、次男サーリヤだけが残っていた。しかし仕事が見つからないサーリヤは軍に入る決心をする。仏教国スリランカの宗教的な美しさと情緒があふれる作品。母親の孤独と哀愁、母親を心配しながら現実の中で悩む子供たちの姿は我々にも共感できるもの。

11(木) 11:00 / 13(土) 11:00

散歩の園 *The Garden*



監督: スミトラ・ピーリス

出演: サナトゥ・グナティラカ
カーンチャナー・メンデイス

2003年/35ミリ/カラー/111分
スリランカ/日本語・英語字幕付き

ティッサは40代の政府高官。結婚してほしいとの母親の願いもあり、親戚の若いブレイマーと結婚する。ある日ティッサの弟のランジャンがモスクワ留学から帰国する。兄とまったくタイプの違うランジャンにブレイマーは心を動かされる。アダムとイブの園を連想させる物語で、年齢の離れた夫婦であるティッサとブレイマーの心の葛藤が繊細な映像で描かれる。

5(金) 14:00 / 13(土) 14:00

日が沈むところ *Where the Sun Sets*



監督: レスター・ジェームス・ピーリス

出演: ジョー・アペーウィクラマ
アイランガニー・セーラシハ

1994年/35ミリ/カラー/170分
スリランカ/日本語・英語字幕付き

サティガラは努力により成功した実業家で息子二人と娘一人がいた。長男ダヤーは結婚を反対され家を出てしまう。やがて長女ワサンタがウィクラマという男性と結婚する。ダヤーはウィクラマに財産を取られるのではと疑うのだった。一代で財をなしたサティガラの家族が次第にばらばらになっていく様が悲哀をもって描かれる。 ※途中5分の休憩あり。

10(水) 14:00 / 19(金) 14:00

長女 *The Eldest Daughter*



監督: スミトラ・ピーリス

出演: ガーミニ・フォンセカ
ギーター・クマラシハ

1993年/35ミリ/カラー/150分
スリランカ/日本語・英語字幕付き

ブンナはウィクラマという男性と出会いお互い心惹かれる。ウィクラマの熱意はブンナの両親の心を動かしていくのだが、ブンナの父親の葬式の時、ウィクラマの二枚舌が発覚する。スミトラ・ピーリス監督はレスター・ジェームス・ピーリス監督の妻であり、スリランカ初の女性監督である。本作は両親や兄弟のために献身的に犠牲となる長女ブンナを、共感と優しさを持って描いている。

11(木) 14:00 / 14(日) 11:00

サロージャー *Saroja*



監督: ソーマラトゥネ・ティサーナヤカ

出演: ジャーナカ・クンパカゲ
ニータ・フェルナンド

1999年/35ミリ/カラー/126分
スリランカ/日本語・英語字幕付き

負傷したタミル人兵士スندگانは、娘のサロージャーと共にジャングルに逃げ込む。サロージャーは森でシンハラ人の娘ワルニーと出会う。言葉が通じない二人だが、次第に身振りで相手を理解するようになる。スリランカには多数派のシンハラ人と、言語や宗教を異にするタミル人がおり、長年対立してきた。80年代に内戦状態となったスリランカだが、本作は平和を希求する目的で作られている。

5(金) 11:00 / 7(日) 14:00

湖畔の邸宅 *Mansion by the Lake*



監督: レスター・ジェームス・ピーリス

出演: マリーニー・フォンセーカ
ラウインドラ・ランデニヤ

2002年/35ミリ/カラー/124分
スリランカ/日本語・英語字幕付き

ラージャスーリヤ夫人は夫と息子を亡くし、イギリスで暮らしていた。ところが銀行は債務不履行を理由に夫人のスリランカの邸宅を競売にかけようとする。急いで帰国し昔の知り合いを頼む夫人だが、誰も助けてはくれないのだった。アントン・チャーホフの戯曲「桜の園」を翻案した作品。崩壊した伝統的な家族制度、すでに名前だけの存在となった貴族階級の悲哀が描かれる。

10(水) 11:00 / 19(金) 11:00

マザー・アローン *Mother Alone*



監督: スミトラ・ピーリス

出演: サンギータ・ウィーララトゥナ
トニー・ラナシハ

1997年/35ミリ/カラー/127分
スリランカ/日本語・英語字幕付き

1940年代のスリランカ。裕福な家庭の娘トゥシャーリは、父親が勧める結婚相手と違う男性の子供を妊娠してしまう。世間体を気にする両親はトゥシャーリを叔母のスダの元に預ける。一貫して女性性をテーマとして映画を製作するスミトラ・ピーリス監督作品で、本作は未婚で妊娠した主人公の精神的な自立を描いている。

12(金) 11:00 / 20(土) 14:00

告白 *The Compensation*



監督: ベナトゥ・ラトゥナーヤカ

出演: ジャンソン・アントニー
ジョー・アペーウィクラマ

2001年/35ミリ/カラー/112分
スリランカ/日本語・英語字幕付き

1948年、グネーリスは死んだ息子を山中に埋葬するとそこで宝石を発見する。街へ持っていきば高く買い取ってもらえると考えるグネーリスは、地元の宝石ブローカーと対立してしまう。グネーリス夫婦はジャングルを抜けて街を目指すのだが、殺し屋が二人を狙うのだった。アメリカの作家スタインベックの小説「真珠」を翻案した映画。歯切れのよい演出でエンターテインメント色の強い作品となっている。

スリランカ映画

特別企画



ぴあフィルムフェスティバルin福岡

第40回ぴあフィルムフェスティバル入選作を上映

会期：4月27日(土)～4月30日(火・休)

観覧料：600円(大人) 500円(大学生・高校生)
400円(中学生・小学生)

協力：一般社団法人PIFF

※定員制。各回入替制。
※チケットはすべて当日券。前売り券はありません。
(チケットの発券は上映の1時間前からです。)
※障がい者の方及び福岡市在住の65歳以上の方は300円。
(手帳や保険証などの提示が必要です。)
※[わの会]会員の方は300円。(会員証の提示が必要です。)



夢の花びら

12(金) 14:00 / 14(日) 14:00

太陽のジャングル Fire Fighters



監督：ソーマラトウネ・ディサーナーヤカ
出演：ジャクソン・アントニー
ジャヤラトウ・マノラトウネ
2004年/35ミリ/カラー/117分
スリランカ/日本語・英語字幕付き

19世紀初めのスリランカ。猟師のセーディリスが密猟を行う山に僧侶の親子が住みつく。二人を追い出そうとするセーディリスだが、逆に銃をとりあげられ殺生をしてはいけないと諭される。イギリス植民地時代のスリランカが舞台。仏教国スリランカの思想がよく表れた作品で、スリランカで大ヒットを記録している。

18(木) 14:00 / 20(土) 11:00

流れに逆らって Against the Tide



監督：スダットゥ・デーワブリヤ
出演：マウリ・フェルディナント
チャンダニ・セネウィラトウナ
2003年/35ミリ/カラー/103分
スリランカ/日本語・英語字幕付き

1989年のスリランカ。武装した見知らぬ男たちがやってきて、シリパーラの渡し船に乗って島に渡っていく。後日政府軍がやってきて同じく島に渡っていく。そしてシリパーラは帰ってこなかった。本作はスリランカで起きた左翼勢力と政府の紛争を背景としている。内紛の犠牲となった多くの人々の追悼のために製作された作品。

18(木) 11:00 / 21(日) 11:00

夢の花びら Flowers of the Sky



監督：ブラサンナ・ウィターナゲ
出演：マーリニー・フォンセーカ
ニンミ・ハラサガマ
2008年/35ミリ/カラー/89分
スリランカ/日本語・英語字幕付き

ラーニーは引退した映画スターだが、ある日突然テレビを降板した女優の代役として出演依頼をされる。再び脚光を浴びる彼女だが、デビュー前に子供を捨てたという過去があった。ラーニーを演じるのは映画同様に引退していた女優のマーリニー・フォンセーカで、スリランカ映画へのオマージュともいえる作品。

17(水) 14:00 / 21(日) 14:00

マチャン／大脱走 Machan



監督：ウベルト・パゾリーニ
出演：ダルマブリヤ・ダヤス
ギハーン・ディ・チックーラ
2008年/35ミリ/カラー/107分
スリランカ=ドイツ=イタリア
日本語・英語字幕付き

コロomboのスラムに暮らすマノージュとスタンリーは海外での暮らしにあこがれる。二人はドイツでハンドボールの国際大会が開催されるのを知り、ハンドボールのナショナルチームをでっちあげる。無事ドイツに入国した二人は逃走を企てる。ドイツで実際に起きた事件をもとにした映画で、楽しいコメディ映画である。

27(土) 11:00

カルチェ

監督：植木咲楽 2018年/デジタル/70分

近未来、トウキョウ3区のプールから誕生する純粋無垢な生命体。人間に育てられた彼らはどこに還るのか？異色の設定で、人間の生と死から輪廻転生まで感じさせるSF。実力派、木村知貴と兵藤公美の演技も味わい深い。

貴美子のまち 監督：芹澤麻有子 2018年/デジタル/37分

せっかく作った食事に手を付けない日が多くなった夫と娘に不満を抱く貴美子は、友人とシンガポールへ。平凡な主婦から突如飛び出す脱日本&脱日常宣言。異国の地での不思議体験がのちに家族の食卓に変化をもたらす！

28(日) 11:00

山河の子

監督：胡旭彤 2018年/デジタル/57分

都会から速く離れた中国の農村部。そこで監督が目の当たりにしたのどかな風景に隠された村の厳しい現実とは？それでも前を向く子どもたちがふと漏らす切ない願い。その想いは世界の片隅で生きる誰かと重なる。きっと。

19歳 監督：道本咲希 2018年/デジタル/28分

PFFFアワード審査員特別賞

20歳を前に大人になる自信がない咲希が、自らの不安な心情をカメラの前で、包み隠さず吐露。フィクションとノンフィクションの狭間を往来するような自分語りと客観的な自己分析で、19歳女子のリアルな肖像を写す。

29(月・祝) 11:00

わたの原

監督：藤原芽生 2018年/デジタル/51分

富士山の麓にある田舎の母の実家でしばらく過ごすことにした螢。今は誰も住んでいない家の庭の手入れを無心でしながら、彼女は最近、自分に起きた出来事を振り返る。会社での人間関係に疲れ切った現代女性の心の再生物語。

すばらしき世界 監督：石井達也 2018年/デジタル/41分

PFFFアワード審査員特別賞・映画ファン賞

16歳の優は母と二人暮らし。しかし、そこに再婚を決めた父が強引に介入し、彼の心は再び深い闇に覆われる。大人の勝手な都合に翻弄される子どもの傷心と怒り。それは監督が実体験した苦しみと悲しみの告白でもある。

30(火・休) 11:00

からっぽ

監督：野村奈央 2018年/デジタル/52分

PFFFアワードエンタテインメント賞

いくつものアルバイトを首尾よくこなすが、自身の凡庸さを自覚するまちは、我が道をいく画家と出会い、痛感する。私は「からっぽ」と。存在意義を見出せない人間の苦しみを伝える一方で、それを優しく肯定する現代劇。

愛讃讃

監督：池添俊 2018年/デジタル/8分

地元に戻省した27歳の男の記憶にふと甦る美しい継母の姿。母と呼べず、お姉ちゃんと呼んでいた彼女の言葉と姿が何度も想い出される。デジタル映像と期限切れの8ミリフィルムに刻印された元義母との追憶メモリー。

シアノス

監督：松本剛 2018年/デジタル/40分

平穏な片田舎に緊張が走る少女失踪事件が発生。自分の作り方なる不思議な動画をサイトにアップしていた彼女を最後に目撃した少年の身に異変が起こる。多感な思春期にいる少年の心に何かかが宿り、乱れていくミステリー。

27(土) 14:00

モフモフィクション

監督：今津良樹 2018年/デジタル/7分

そのキュートなルックスとふわふわの触り心地で人気を呼ぶモフモフ動物。この動物キャラクターは人々の癒し、それとも…。愛されキャラの紹介の先に現実逃避社会への皮肉も読み取れるシュール・アニメーション。

小さな声で囁いて 監督：山本英 2018年/デジタル/110分

結婚を考え始めた暁に、乗り気じゃない沙良。互いの溝を埋めようとした3泊4日の旅行でも二人の心はすれ違えばかり。漠然とした将来への不安から未来像を描けない男と女。それぞれの「愛」と「I」が錯綜する。

28(日) 14:00

ある日本の絵描き少年

監督：川尻将由 2018年/デジタル/20分

PFFFアワード準グランプリ/ジュエストーン賞
漫画家になる夢を諦めかけた時、シンジがふと目にした幼なじみのマサルくんの絵。それが彼に勇氣を与える！アートの力を信じ続けるクリエイターと、夢を諦めないすべての人への賛歌が込められた感動のアニメーション。

一文字拳 序章-最強カンフー少年対地獄の殺人空手使い-

監督：中元雄 2018年/デジタル/66分

PFFFアワード観客賞

最強の武術家を目指す一文字ユウタが見参。無敵の改造人間に挑む！アクション×スプラッター×80年代青春ドラマが融合。最後はお約束、NGテイクのおまけつきのマジでガチなアクション・エンターテインメントがここに。

29(月・祝) 14:00

シャシャシャ

監督：亀井史興 2018年/デジタル/31分

彼女との別れを決めた亀ちゃん。友との語りいと独り身のお気楽さは、それを一瞬忘れさせてくれる。でも、どこか気分は晴れない。失って気づくパートナーの存在の大きさ。そして一人になった男の心のつぶやきが切ない。

川と自転車

監督：池田昌平 2018年/デジタル/44分

PFFFアワード審査員特別賞

河川敷を散策する男女をユーモアたっぷりに描く3話のショート・ストーリー。クローズアップと説明過多な作品が多数を占める映画の現状に抗うがごとく、ロングショットの多用とセリフを排した大胆不敵な演出が心憎い。

最期の星

監督：小川紗良 2018年/デジタル/27分

誰も会ったことがない現在闘病中のさっちゃん。学校に居場所のない琴子が彼女へ抱く妄想はいつしか現実。女優の顔も持つ新進監督が自身の体験から綴った、一度も時を共有できなかった今は亡き「あなた」への想い。

30(火・休) 14:00

Good bye, Eric! 監督：高階匠 2018年/デジタル/18分

親友エリックとの別れの日。宮田は災難続きで待ち合わせの場所に辿り着けない。だが、そのトラブルがエリックとの思い出を脳裏に甦らす。喜劇仕立てながら実は王道の男の友情劇。珍道中の先に感動のフィナーレが待つ！

オーファンズ・ブルース

監督：工藤梨穂 2018年/デジタル/89分

PFFFアワードグランプリ

記憶が欠落する病を抱えるエマは行方不明の幼なじみのヤンを友人らと探しに。その存在と大事な思い出が消える前に彼女の再開の願いは叶うのか？失われゆく記憶に嘆き苦しむ少女の切なる叫びが聞こえるロードムービー。

3/19火▶24日	休映日	
25月	休館日	
26火▶30土	休映日	
31日	自主上映／福岡映画サークル協議会例会	
4/1月・2火	休館日	
3水		14:00 母
4木	11:00 変革の時代	14:00 運命線
5金	11:00 湖畔の邸宅	14:00 日が沈むところ
6土	11:00 変革の時代	14:00 母
7日	11:00 運命線	14:00 湖畔の邸宅
8月	休館日	
9火	休映日	
10水	11:00 マザー・アローン	14:00 長女
11木	11:00 散歩の園	14:00 サロージャー
12金	11:00 告白	14:00 太陽のジャングル
13土	11:00 散歩の園	14:00 日が沈むところ
14日	11:00 サロージャー	14:00 太陽のジャングル
15月	休館日	
16火	休映日	
17水		14:00 マチャン/大脱走
18木	11:00 夢の花びら	14:00 流れに逆らって
19金	11:00 マザー・アローン	14:00 長女
20土	11:00 流れに逆らって	14:00 告白
21日	11:00 夢の花びら	14:00 マチャン/大脱走
22月	休館日	
23火▶26金	休映日	
27土	11:00 カルチエ 他	14:00 モフモフィクション 他
28日	11:00 19歳 他	14:00 ある日本の絵描き少年 他
29月祝	11:00 すばらしき世界 他	14:00 川と自転車 他
30火休	11:00 からっぽ 他	14:00 オーフアンズ・ブルース 他

レスター・ジェームス・ピール監督とスリランカ映画

フェアフィルム福岡

1919年、スリランカ・コロンボ生まれ。46年にロンドンに渡り短編映画を製作した後帰国、52年セイロン政府映画部で製作助手を務める。54年にドキュメンタリー「乾燥地帯の克服」を製作。56年に発表した最初の劇映画「運命線」は、スリランカ映画のルネッサンスと評価される。「変わりゆく村」(64年)はインド国際映画祭で金の孔雀賞を受賞。国際的な注目を集め「セイロンのサタジット・レイ」と言われる。その他の代表作として「ジャングルの村」(80年)「時の終焉」(85年)等がある。アジア映画を代表する巨匠として活躍し、2000年インド国際映画祭で生涯業績賞を受賞。2018年4月99歳で死去。



レスター・ジェームス・ピール監督について

アジア映画収蔵資料コレクション展2019 スリランカ映画ポスター集

- 展示期間 2019年4月3日(水)～4月21日(日) ※休館日除く
- 展示場所 総合図書館1階 展示ショーケース
- 観覧料 無料

自主上映のお知らせ

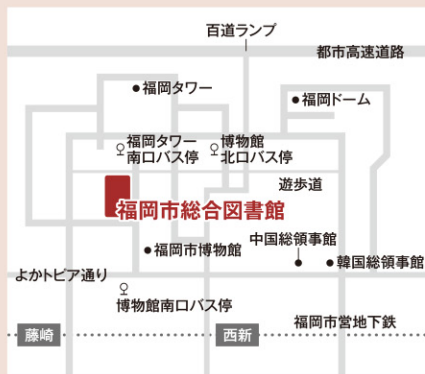
3月31日(日) 福岡映画サークル協議会例会

- 上映作品：「セロ弾きのゴーシュ」
「ちいさな英雄—カコとタマゴと透明人間—」
①11:00～ ②14:00～
- 料金：一般 当日1,200円(前売り1,000円)
- 主催：福岡映画サークル協議会 TEL092-781-2817
- ※詳細については直接主催者にお問い合わせください。

福岡市総合図書館 映像ホール・シネラ

〒814-0001 福岡市早良区百道浜3丁目7番1号
福岡市総合図書館(代表):tel.092-852-0600 fax.092-852-0609

福岡市総合図書館 映像ホール・シネラ ホームページ
うえぶシネラ <http://www.cinela.com>



交通アクセス
当館の駐車場スペースに限りがありますので、できるだけ公共交通機関をご利用ください。
【市営地下鉄】
西新駅または藤崎駅下車徒歩15分
【西鉄バス】
●博多駅、天神、西新から福岡タワー南口下車徒歩5分または博物館南口下車徒歩5分
●藤崎から福岡タワー南口下車徒歩5分
○所要時間は交通事情により異なります。バス運行時間、目的地までの所要時間の目安、またお近くのバス停からのご利用については西鉄お客様センター[TEL.0570-00-1010]に直接お問い合わせください。